

官製談合事件の検証と再発防止を求める決議

令和 7 年 2 月 1 8 日、多久市発注の「令和 4 年度庭球場照明設備改修工事」をめぐり当時の現職課長が逮捕され、3 月 1 1 日に略式起訴された事実については、多久市民に大きな衝撃を与え、市政に対する信頼を著しく失墜させる事態となった。

議会は二元代表制の一翼を担い、市政を監視する立場であり、この事態を深刻に受け止めている。改めて議会としての役割と責任を感じるとともに、議員一人一人が責任の重さを自覚し、市民の負託に応えて参ります。

二度とこのような不祥事を繰り返すことの無いよう、市長をはじめとする職員が一層高い意識をもって原因を検証し、情報の管理体制の見直しと入札の公平性確保のための対策強化を確実に行うことで、再発防止の徹底を図るとともに、組織を挙げて服務規律の確保と公務員倫理の確立に努め、市民の信頼回復に向けて取り組むよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 7 年 3 月 2 4 日

多 久 市 議 会